

進んでやりぬく

今尾の子



えのき通信

令和2年度 海津市立今尾小学校

学校だより NO.11

令和2年12月25日(水)

明朗(めあてをもって前向き)・工夫(自分で気づき、考え、判断し)・実践(最後までやりぬく)

互いに高まり合い仲間と共につくり出した 最高の2学期90日

今までで1番長い90日間の2学期が今日で終わります。

今年の2学期は夏休みを短縮し、土曜授業も4回あり、今までに経験したことのない長い2学期90日間の学校生活でした。この2学期は、スポーツフェスタ、ひびきあいの日集会、えのきコンサート、日帰りの研修や修学旅行など多くの行事がありました。どの行事もみんなで声をかけ合って高まり合い、全員の考えと工夫そして全員の力でつくり出し、大きな成果を上げることができました。もちろん感染症対策は決して忘れることなく、一人一人が意識してやりきりました。

グラウンドで行うスポーツフェスタは全校児童全員で一斉に行うことができた唯一の行事になりました。大きな声を出さずに応援できる団ごとの手拍子では、みんなの心を合わせてつくり出した心のこもった手拍子になり、頑張っ走りたり、跳んだりする仲間への大きな力になりました。



体育館で行う行事(ひびきあいの日集会やえのきコンサート)については全校児童が集うことはリスクが高くなるため、2つの学年ごとに行いました。2つの学年だからこそできる互いの頑張りやよさを認め合う交流活動も活発に行うことができました。器楽合奏のみとなったえのきコンサートでは、一人一人が一音一音を大切に練習して自分たちが納得できる仲間と共につくり出した最高の演奏になりました。本番で交流できない学年とは事前に交流し

て、アドバイスし合う姿もありました。

これらの行事の成功の裏には、いつもめあてに向かって頑張る日常生活がありました。さわやかな挨拶と共に始まる学校生活、先生や間話話を一生懸命聞いて、自分の考えを発表すること、「聞く・話す・書く」ことの切り替えがしっかりできていました。中休みや昼休みは外に出かけ、元気よく走り回ったり、ドッジボールしたりして遊び、心も体も鍛えました。毎日の掃除や給食活動も自分の役割に責任をもって頑張りました。委員会の活動もみんなでやりきれるように活動を考え工夫してやりきりました。中でも全校児童で完読したえのきブックスは全校児童の心の宝物となりました。

このように多くの行事やそれを支えた日常生活が一人一人の大切な宝物となり、自信になりました。

スマイル祭り

12月18日は、児童会運営委員会主催の全校児童によるスマイル祭りが行われました。1年生から6年生の児童で構成された班が10チームに分かれて8の字跳びを競い合いました。何度も練習していく中で教え合い、励まし合って少しずつ記録を伸ばしていきました。時にはなかなか入れない仲間にタイミングを教えたり、そつとやさしく背中を押したりする姿が微笑ましく感じ、教えている子どもたちが頼もしく感じられました。



保護者の皆様

2学期子どもたちは多くの行事や日常生活の中で着実に力を付けてきました。また、感染症対策のため、行事への参観をご遠慮いただく等、皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。感染症対策は今後も気を引き締めて行っていきます。年末年始ご家族での語らいを大切にされ、新しい年が皆様にとって幸せな年になりますことをお祈り申し上げます。

今尾小学校 職員一同